

～来年以降のことを考えると行くべき!!～

# 試打レポート:CR北斗無双2



グローバルアミューズメント株式会社  
代表取締役 青山 真将樹

Hondaのマーケティングプロジェクトリーダーとして新商品の開発企画に従事。企画商品は「日本カーオブザイヤー」、「日経新聞大賞」など各賞を獲得。2007年、とあるコンサル会社に入社。在籍6年9か月で4度の「年間最多コンサルティング受注」を獲得、現役最強トップコンサルタントとして突出した存在となる。2013年12月、パチンコ・パチスロの機械評価・市場分析に特化した、コンサル&シンクタンク会社グローバルアミューズメント株式会社を設立。現在、ホール&メーカーの双方から支持される業界唯一のコンサルタントであり経営者。

皆様、こんにちは。GA社 代表取締役 青山真将樹です。  
本日の注目記事の分析記事をご提供させていただきます。本日は、後半戦の最大注目機「CR真・北斗無双2」の試打レポートをご提供させていただきます。今後の市況に影響大の機械だと思えます。皆様、よろしくお願ひ申し上げます。

## “高T1Y固定島”の本命機種だと考えます。 市況をふまえると、いくべき機械!!

- 「CR北斗無双2」の注目点は下記3点です。
- ① 確変中バトルが“本命北斗”の流れをくみ、且つ、デキが良い。初代北斗無双や北斗転生よりもゲーム性の部分が◎
  - ② 確変TY 6000発超の高い一撃性。おそらく、大型版權機では今後、登場しない出玉力あり。
  - ③ 特図2確変 ALL 2400発のヒキ勝負スペック。来年以降、売上・収益貢献がより高くなる“サラリーマンプレイヤー”、“おじさんプレイヤー”がウリャ!!とヒキ勝負をしたくなる機械。

## ■簡易スペック分析:CR真・北斗無双2

CR真・北斗無双2	
2018年9月	
ループ	
カテゴリ	
大当たり確率(通常時)	319.70
高確率	43.5
突入率	65
突入率(時短込)	69.7
確変継続率	65.0
確変継続率(時短込)	74.4
特図1時短	46.0
特図2時短	100
平均連チャン回数(時短無)	2.86
平均連チャン回数(時短込)	3.91
	振分 T1Y 合成出玉
特図1 確変振分け1	65 560 560.0
	※特図1 確変後電サポ合成58回 潜伏持ち玉消化は9%
特図1 確変振分け4	
特図1 通常振分け1	35 560 560.0
特図2 確変振分け1	65 2,240 2,240.0
特図2 通常振分け1	35 84 84.0
平均出玉(確変時)	4,535.2
確変時最大出玉	4,804.0
確変平均差玉 (時短引き戻し込み)	6,097
	初回通常当後 スタート回数
	引き戻し 率
千円あたり15回スタート計算	79.6 22.1%

※平均試行回数は千円スタート15回で計算  
※上記はGA社独自試算値です。メーカー発表値とはことなる場合がありますのでご了承ください。

現在、ホールへの最重要取組課題として、「旧規則機 高T1Y固定島作り」を勧めしておりますが、その中心選手一番手は「CR真・北斗無双2」になると評価しています。2019年以降、旧規則機高T1Y固定島は、一昔前のMAXタイプコーナーのような位置づけになると分析していますが、MAXタイプ市場で後期になると「特図2 ALL 2400発機種」でないと稼働しなかったように、ミドル機の旧規則固定島でも北斗無双2や真・慶次2漆黒のように特図2ALL 2400発の機械が覇権を握っていくと考えています。さあ、来年以降の戦いはもう既に始まっているよ!! ぜひ、本日の記事を機械評価の参考にしてください。本日も最後までお読み頂きありがとうございました。